

# 京の名所をオペラ座に

あす夜、清水寺で2作品



清水寺でのオペラ公演について説明するボローニャ歌劇場のフランチェスコ・エルナーニ総裁(中央)ら。21日、京都市中京区・京都市役所

平安振興財団、伊の歌劇場など協力

京をオペラの都に。同歌劇場の開館250年に合わせて今年、オペラ座・京都市長は「オペラ座・京都市長は「オペラ座・京都市長は」

日本芸術振興協会(事務局・東京都)や京都平安振興財団などは21日、京都の名山所旧跡を舞台に「響の都」オペラの祭典と銘打ち、オペラを毎年行うと発表した。皮切りに世界文化遺産・清水寺(京都市東山区)で23日夜、イタリヤのボローニャ歌劇場と同協会が制作したバロック期の2作品を上演する。

清水寺でオペラ公演は、昨年、同日、日本の歴史・文化の象徴である清水寺の舞台に合う」と話した。招待公演の約200人が観劇する。(松本邦子)

## 観光誘客へ来年以降も